

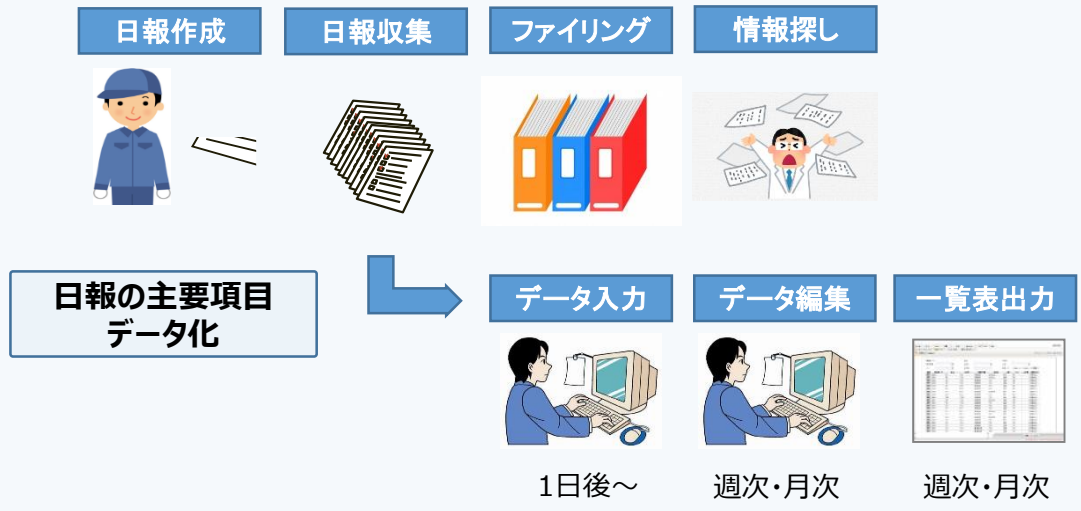
# 手書きの現場情報、活かされていますか？

## IoTを利用した 日報データ化システム の活用事例

モノづくりの各工程で管理されている様々な日報情報が、紙情報のため活用されずにいます。データ化することにより、品質向上やコスト削減、最適納期実現に役立てることが可能です。



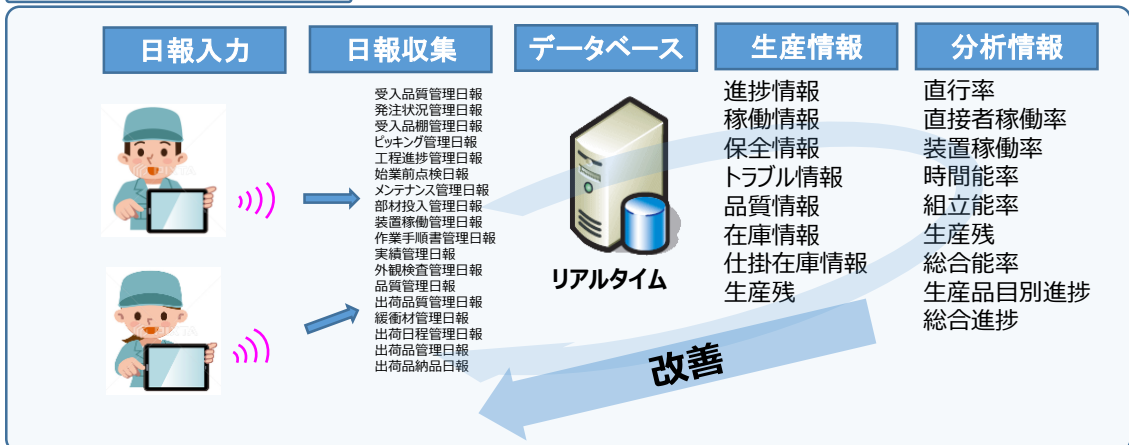
### 一般的な日報管理



- ◆手書き情報は問題があった時にしか確認しない。探すのも大変。
- ◆データ入力されても、タイムラグがあるため情報活用が不十分。
- ◆装置の点検情報やチョコ停、保全情報が活かされず、生産に影響が出る。

### 日報データ化システム

解決するには

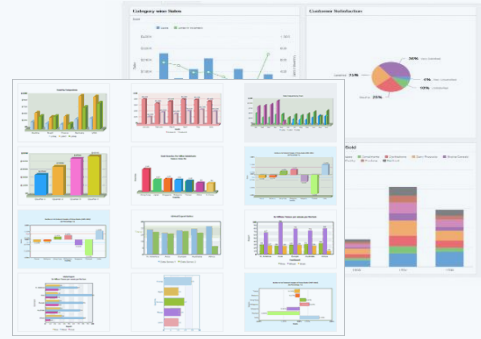


## 日報データ化で様々な課題が見えてきます

現在の日報そのままのレイアウトを  
タブレットやパソコンで簡単入力



材料情報や進捗情報、傾向分析等現場  
の必要な情報をタイムリーに提供可能



## システム連携で実績情報の登録や材料消費量把握が可能

### スケジューラ



着手・完了情報

リスケジュール 等



### 生産管理システム 等



実績・材料消費情報

作業指示（進捗・仕掛かり在庫）等



## システム構成

### クライアント

オペレーティングシステム  
Windows 10 / 8.1 / 8 / 7  
iOS  
Android

ブラウザ  
PC - Chrome, Edge, IE11, Firefox  
iPad & iPhone - Chrome, Safari  
Windows Tablet - Chrome, Edge  
Android Tablet & Smartphone - Chrome



### サーバ

オペレーティングシステム  
Windows Server 2016 / 2012 R2  
/ 2012 / 2008 R2 SP1 / 2008 SP2

データベース  
SQL Server 2017 / 2016 / 2014 /  
2012 / 2008 R2 / 2008  
それぞれの Express を含む。